

基本理念

川崎市立井田病院は、自治体病院として、市民に信頼され、市民が安心してかけられる病院づくりを目指します。

❖ 運営方針

1. 川崎市立井田病院は、公立病院として地域住民の医療の要望に応えます。
2. 地域の病院や診療所とのつながりを大切にします。
3. 生活習慣病を中心とする専門性の高い医療を行います。
4. 市内唯一の結核病床を有する病院としての充実した機能の整備に努めます。
5. 地域におけるがん診療連携拠点病院としての役割を果たします。
6. 緩和ケアと在宅療養支援を柱に、地域包括ケアシステムを進めます。
7. あらゆる災害に対応できる病院としての役割を果たします。
8. 急に具合が悪くなった方のために、救急医療の体制の強化に努めます。
9. 井田山の美しい自然環境を活かし、ボランティア活動を通じて、地域の医療と文化のより所となります。
10. 医療従事者のより良い研修の場となるように、職員各人が医療水準の向上に努めます。
11. 病院経営の健全化に努めます。

❖ 診療方針

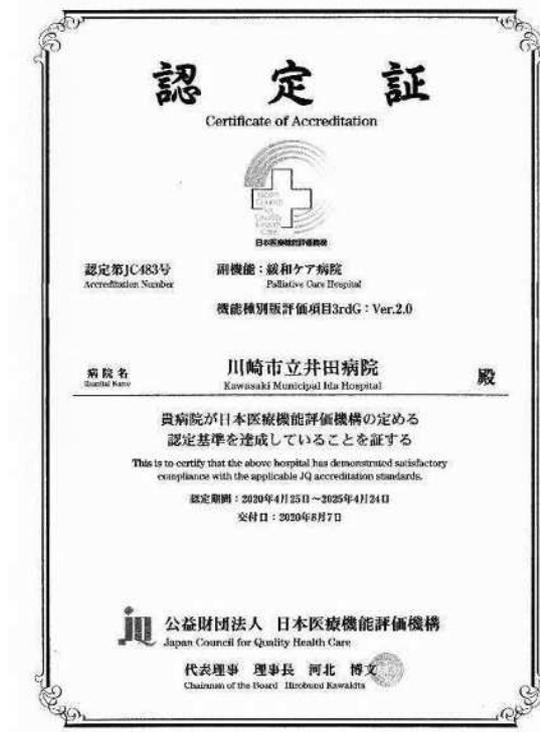
1. 温かい心、やさしい手、確かな技術を提供します。
2. 患者さん中心のチーム医療をすすめます。

❖ 患者さんの権利と責任

川崎市立井田病院では、「市民から信頼され、安心してかかれる病院づくり」の理念のもとに、質の高い医療の提供とサービスの向上に努めています。

そこで、最善の医療を行うために、「患者さんの権利と責任」を明記し、その実現に向けて、皆さまとともに歩んで行きたいと思えます。

1. 患者さんは、川崎市立井田病院で公平かつ最良の医療を受ける権利があります。
2. 患者さんは、病院での診療結果、治療の方法、予想される危険性、医療費など診療内容について、十分な説明や診療情報の提供を受ける権利、すなわち知る権利があります。
3. 患者さんは、十分な説明を受けたうえで、ご自身の意思で治療法を選択してください。そのために、カルテを含む診療情報の開示やセカンド・オピニオン（別の医師または別の医療機関の意見）を求める権利があります。
4. 患者さんには、法により必要とされるものを除き、ご自身の情報を承諾なしに第三者に開示されない権利があります。
5. 医療は患者さんと医療提供者がお互いに信頼し合い、協力して行っていくものであり、患者さんに求められる次のような責任があります。
 - ア. ご自身の心身や生活の情報について、医療提供者に出来るだけ正確に知らせる責任があり、また、ご自身の病気や医療について十分に理解するように努力する責任があります。
 - イ. 他の患者さんが医療を受けるための妨げにならないよう、社会的なルールや病院内の規則に従い、病院職員の指示を守る義務があります。



「財団法人 日本医療機能評価機構」による認定

刊行のことば

病院長 伊藤 大輔



2024年度の一番のニュースといえばアメリカでトランプ大統領が再登場したことでしょう。日本でも石破内閣が発足しましたが、政策の是非はさておき、世界に与える影響の差は比肩することもできません。アニメか映画の中の暴君が現実世界で最高権力者の椅子に座って、同じように何をしてかすかわからないロシアや中国の指導者と対峙する構図を未来の歴史家はどのような時代と評価するのでしょうか。

世界状況が不安定化する中、日本だけがその嵐の外に安住できるとは思えません。光熱水費の高騰が一段落した後も、異常な米相場や物価上昇などが続き、以前から問題視されてきた少子化と人口減少、超高齢化社会、地方の疲弊などの課題も悪化する一方です。医療界はどうでしょうか。

医療材料費・医療機器購入費・人件費は軒並み高騰し、働き方改革が医療界にまで及んだ現在、未曾有の危機を迎えているとあって過言ではありません。

令和6年度の診療報酬改定は僅かに0.88%のプラス改定でした。当院では人事院勧告に従った若手職員への給与引き上げ実施を含めて医業費用の増加は6.45%にも上り、医業収益の増加2.42%を大きく上回っております。これは他の保険医療機関でも同様の状況であり、コストを価格に転嫁できずに呻吟する病院の姿が全国に広がりました。

状況に楽観視できる要素は乏しいですが、我々としてはこれまで通り予防から診断、治療、緩和医療、在宅医療まで、切れ目のない診療を展開し、2次救急医療体制を強化、手術支援ロボットなど先進医療機器の導入、消化器疾患診療部門、化学療法センター、透析センターなど地域の皆様の多様なニーズに対応できる高度診療機能の向上に努め、難局の中でも経営努力を怠らずに本来の使命を果たすべく奮闘しております。

市立病院が担うもう一つの役割は医療従事者あるいは学生の教育です。医師初期臨床研修あるいは専門医育成プログラムでは川崎病院とともに大きな実績を築いており、全国から集まった優秀な若手医師が多数活躍しています。認定看護師、特定看護師の育成、看護学生、医学部・薬学部はじめ医療技術職の学生実習など医療従事者の教育環境の充実に注力しているのも川崎市立病院の大きな特色です。

また、以前から在宅医療に先進的に取り組んできた当院は地域包括ケア病床を活用して地域医療の後方支援に積極的に取り組んでおります。今後も地域医療支援病院として地域医療機関の先生方との連携をさらに密にして、地域全体で市民の皆様の健康を守って参りたいと存じます。引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

目次

基本理念 刊行のことば

I 病院の概要

1 施設の概要	1
2 診療部門	1
3 管理部門	2
4 病床数	2
5 病棟	2
6 病院の指定・認定	2
7 施設基準一覧	4
8 組織図	10
9 建物配置図	11
10 病棟等配置図	12
11 主要アクセス	13
12 沿革	14
13 三役人事の変遷	20
14 職員定数及び現員数(2024年4月)	22
15 主な委託業務	23
16 主要医療機器・備品(2024年度末)	24

II 決算のあらまし

1 年度別収入収支状況	29
2 2024年度の決算	
(1) 病院運営に係る収入支出	30
(2) 建設改良に係る収入支出	30
(3) 損益計算書	31
3 財産状況明細	32
4 主な経営分析	34

III 診療概要

1 科別患者状況	
(1) 外来	35
(2) 入院	35
2 病棟別稼働状況	36
3 科別収入実績(2024年度)	
(1) 医業収益	37
(2) その他医業収益	37

4 地域別患者数	38
5 時間外急患診療状況	39
6 診療アウトカム	40
7 特定健診・市がん検診等受診者数	41

IV 各科(課)のあゆみ

1 診療科	
(1) 内科	43
(2) 呼吸器内科	46
(3) 循環器内科	47
(4) 血液疾患センター(血液内科)	47
(5) 腫瘍内科	48
(6) 糖尿病内科	48
(7) 腎臓内科	49
(8) 脳神経内科	49
(9) 感染症内科	50
(10) 消化器センター 肝臓内科・消化器内科	50
(11) 消化器センター 外科・消化器外科	53
(12) プレストセンター(乳腺外科)	54
(13) 呼吸器外科	57
(14) 整形外科	57
(15) 脳神経外科	57
(16) 精神科	58
(17) リウマチ膠原病・痛風センター	58
(18) 皮膚科	59
(19) 泌尿器科・泌尿器内視鏡科	60
(20) 婦人科	60
(21) 眼科	61
(22) 耳鼻咽喉科	62
(23) 麻酔科	62
(24) 歯科口腔外科	62
(25) 救急総合診療センター(救急センター) 救急科	63
2 放射線診断科・放射線治療科	65
3 検査科・病理診断科	72
4 リハビリテーション科	76

5	内視鏡センター	78
6	MEセンター	79
7	透析センター	80
8	集中治療室	80
9	手術部	81
	(1) ロボット手術センター	81
10	薬剤部	81
	(1) 調剤業務(内用・外用薬)	83
	(2) 注射剤調剤業務	84
	(3) 製剤業務	84
	(4) 薬剤管理指導業務	85
	(5) 無菌製剤処理業務	85
	(6) 持参薬鑑別 年度別総件数	86
	(7) 治験・臨床研究 新規承認案件	87
	(8) 2024年度 休日・夜間勤務状況	87
11	看護部	88
	(1) 人事・組織	88
	(2) 主な行事など	88
	(3) 看護部の現状	89
	師長会	91
	主任会	92
	副主任会	92
	教育委員会	93
	安全管理委員会	94
	感染管理委員会	95
	記録委員会	95
	働きやすい職場づくり委員会	96
	退院調整班	97
	がん看護緩和ケア班	98
	スペシャリスト班	98
12	食養科	99
13	教育指導部	102
14	地域医療部	105
15	医療安全管理室	108
16	感染対策室	108
17	医事課	109
18	在宅緩和ケアセンター	110
	(1) 緩和ケア病棟	110
	(2) 医療相談部門	111
	(3) 在宅ケア部門	112

(4) がん相談支援センター	112
----------------	-----

V 業績目録

1	著書・論文・投稿	115
2	学会発表	116
3	講演・講師派遣	120

VI 研修・実習

1	研修会	
	(1) リハビリテーション科	127
	(2) 放射線診断科	127
	(3) 検査科	131
	(4) 薬剤部	134
	(5) 看護部	141
	(6) 食養科	143
	(7) 地域医療部	144
2	実習指導	146
	(1) 薬剤部	146
	(2) 看護部	146
	(3) 検査科	147
	(4) 地域医療部	147

VII 委員会

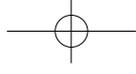
委員会一覧	149	
1	医療安全管理委員会	151
2	医療安全部会	151
3	検査診断報告書等確認対策部会	151
4	院内感染対策委員会	151
5	感染部会	151
6	輸血療法委員会	152
7	放射線安全委員会	153
8	医療ガス安全管理委員会	153
9	衛生委員会	154
10	働き方改革推進委員会	155
11	薬事委員会	155
12	医療機器管理委員会	156
13	透析機器安全管理委員会	156
14	医療放射線管理委員会	157
15	医療事故防止対策委員会	157
16	治験・臨床研究倫理審査委員会	157
17	倫理委員会	157

18	保険委員会	158
19	DPC委員会	158
20	診療情報管理委員会	158
21	医療情報システム安全管理部会	158
22	診療録管理委員会	159
23	救急医療運営委員会	159
24	当直検討部会	159
25	院内救急対応部会	160
26	RST(呼吸サポートチーム)部会	160
27	災害時医療等委員会	160
28	DMAT部会	160
29	地域連携委員会	161
30	地域がん診療連携拠点病院 推進委員会	161
31	がんセンターボード	161
32	化学療法管理委員会	162
33	クリニカルパス委員会	162
34	褥瘡対策委員会	163
35	NST(栄養サポートチーム) 運営委員会	163
36	給食委員会	164
37	職員研修委員会	164
38	研修管理委員会	164
39	看護師特定行為研修部会	165
40	図書委員会	165
41	機種・診療材料選定委員会	165
42	市民交流・サービス向上委員会	166
43	ホームページ・広報委員会	167
44	臨床検査管理委員会	168
45	外来診療委員会	169
46	手術部委員会	169
47	HCU委員会	169
48	院内がん登録運用委員会	169
49	地域包括ケア病棟運営委員会	170
50	緩和ケア委員会	172
51	がんサポート・緩和ケア部会	172
52	病床管理運営委員会	173
53	ハラスメント防止対策委員会	173
54	糖尿病サポートチーム運営委員会	173
55	認知症ケア運営委員会	173

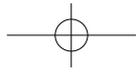
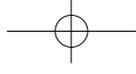
56	病院機能評価対策委員会	174
----	-------------	-----

VIII 取得図書

1	利用統計	175
2	単行書受入	175
3	EBMツール	175
4	文献検索ツール	175
5	電子書籍ツール	175
6	現行受入雑誌(洋雑誌)	175
7	現行受入雑誌(和雑誌)	175



I 病院の概要



1 施設の概要

所 在 〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田2丁目27番1号

電 話 044(766)2188 (代表)

F A X 044(788)0231

敷地面積 36,702.037 m²

建築面積 10,745.37 m² (うち、別館 1,473.090 m²)

保育所 335.37 m² 倉庫 84.18 m²

立体駐車場 2,185.66 m²)

延床面積 39,480.45 m² (うち、別館 3,283.380 m²)

保育所 308.15 m² 倉庫 168.36 m²

立体駐車場 2,932.97 m²)

2 診療部門

診療科目

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、感染症内科、人工透析内科、肝臓内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科

専門外来

【内科】

消化器、リウマチ、脳神経、腎臓、CKD、呼吸器、禁煙、在宅酸素、循環器（心臓）、ペースメーカー、不整脈、睡眠時無呼吸症候群、感染症、渡航前予防相談、糖尿病、内分泌、血液、腫瘍

【外科】

大腸ポリープ、ストーマ、胆石、血管

【脳神経外科】

リハビリ

【整形外科】

装具、脊椎

【婦人科】

婦人科内視鏡、女性健康

【泌尿器科】

尿失禁・女性骨盤底、膀胱鏡・ESWL(体外衝撃波結石破碎)、過活動膀胱・前立腺、尿路結石

【歯科口腔外科】

顎関節・口腔顔面痛

【耳鼻咽喉科】

難聴、喉頭、補聴器

その他

検査科、MEセンター、薬剤部、食養科、看護部、集中治療室(HCU)、手術部、内視鏡センター、化学療法センター、リウマチ膠原病・痛風センター、教育指導部、地域医療部、臨床研究支援室、健康管理室、救急センター、感染対策室、医療安全管理室

3 管理部門

事務局（庶務課・医事課）

4 病床数

383 床（一般病床 343 床、結核病床 40 床）

5 病棟

本館 一般病床及び結核病床
緩和ケア病棟 一般病床

6 病院の指定・認定

(1) 法令等による指定

保険医療機関

労災保険指定医療機関

指定自立支援医療機関（更生医療）

指定自立支援医療機関（精神通院医療）

身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関

精神保健指定医の配置されている医療機関

生活保護法指定医療機関

結核指定医療機関

被爆者一般疾病指定医療機関

被爆者認定疾病指定医療機関

感染症指定医療機関

公害医療機関

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

エイズ治療拠点病院

難病指定医療機関

DPC対象病院

指定小児慢性特定疾病医療機関

神奈川県災害拠点病院

神奈川DMAT—L指定病院

神奈川DMAT指定病院

神奈川県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
在宅療養後方支援病院
地域医療支援病院
救急医療機関

(2) 学会による認定

日本内科学会日本専門医機構 内科専門研修プログラム基幹施設
日本整形外科学会専門医研修施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本呼吸器学会呼吸器内科領域専門研修制度基幹施設
日本リウマチ学会教育施設
日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設 I
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本腎臓学会認定教育施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本透析医学会専門医制度認定施設
日本高血圧学会専門医研修施設 I
日本緩和医療学会基幹研修施設
日本感染症学会研修施設
日本消化器病学会認定施設
日本大腸肛門病学会認定施設
日本臨床細胞学会施設認定
日本臨床細胞学会教育研修施設
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
日本病理学会研修認定施設 B
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本口腔顔面痛学会研修施設
日本顎関節学会顎関節症専門医関連研修施設
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設 (咽喉系)
日本口腔外科学会認定准研修施設
日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設

日本脈管学会認定研修関連施設
 日本乳癌学会認定施設
 日本医学放射学会画像診断管理認証施設「MRI安全管理に関する事項」
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
 日本臨床栄養代謝学会・NST 稼働施設

7 施設基準一覧

施設基準一覧（基本）

（令和7年3月31日 現在）

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	医療DX推進体制整備加算	（医療DX）第1268号	令和6年6月1日
2	地域歯科診療支援病院歯科初診料	（病初診）第65号	平成30年10月1日
3	歯科外来診療医療安全対策加算2	（外安全2）第431号	平成30年10月1日
4	歯科外来診療感染対策加算4	（外感染4）第11号	令和6年6月1日
5	歯科診療特別対応連携加算	（歯特連）第133号	令和6年6月1日
6	一般病棟入院基本料（急性期一般入院料2）	（一般入院）第1491号	令和6年10月1日
7	結核病棟入院基本料（10対1）	（結核入院）第1089号	令和4年8月1日
8	救急医療管理加算	（救急医療）第143号	令和2年4月1日
9	診療録管理体制加算3	（診療録3）第94号	平成16年5月1日
10	医師事務作業補助体制加算1	（事補1）第95号	令和2年7月1日
11	急性期看護補助体制加算25対1（看護補助5割以上） 看護補助体制充実加算	（急性看護）第74号	令和4年10月1日
12	看護職員夜間16対1配置加算2	（看夜配）第115号	令和7年2月1日
13	療養環境加算	（療）第5号	平成28年9月1日
14	重症者等療養環境特別加算	（重）第116号	平成28年9月1日
15	無菌治療室管理加算2	（無菌2）第39号	令和6年11月1日
16	緩和ケア診療加算	（緩和診）第16号	平成23年2月1日
17	栄養サポートチーム加算	（栄養チ）第33号	平成23年3月1日
18	医療安全対策加算1	（医療安全1）第78号	令和元年9月1日
19	感染対策向上加算1	（感染対策1）第19号	令和6年6月1日
20	患者サポート体制充実加算	（患サポ）第254号	令和4年1月1日
21	報告書管理体制加算	（報告管理）第31号	令和5年4月1日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
22	呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第 49 号	令和 3 年 8 月 1 日
23	後発医薬品使用体制加算 1	(病棟薬 1) 第 362 号	令和 6 年 11 月 1 日
24	病棟薬剤業務実施加算 1	(病棟薬 1) 第 176 号	令和 6 年 11 月 1 日
25	データ提出加算	(データ提) 第 24 号	平成 24 年 10 月 1 日
26	入退院支援加算 1、入院時支援加算、総合機能評価加算	(入退支) 第 110 号	令和 6 年 6 月 1 日
27	認知症ケア加算 1	(認ケア) 第 191 号	平成 30 年 12 月 1 日
28	せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第 83 号	令和 2 年 4 月 1 日
29	地域医療体制確保加算	(地医確保) 第 40 号	令和 4 年 10 月 1 日
30	ハイケアユニット入院医療管理料 1	(ハイケア 1) 第 29 号	平成 28 年 8 月 1 日
31	地域包括ケア病棟入院料 2、看護職員配置加算、看護職員夜間配置加算	(地包ケア 2) 第 65 号	令和 4 年 10 月 1 日
32	緩和ケア病棟入院料 1	(緩 1) 第 11 号	令和 2 年 4 月 1 日

施設基準一覧 (特掲・その他)

(令和 7 年 3 月 31 日 現在)

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	糖尿病合併症管理料	(糖管) 第 54 号	平成 20 年 4 月 1 日
2	がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第 54 号	平成 22 年 4 月 1 日
3	がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第 17 号	令和 4 年 10 月 1 日
4	がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第 9 号	平成 26 年 4 月 1 日
5	がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第 61 号	令和 5 年 4 月 1 日
6	外来緩和ケア管理料	(外緩) 第 3 号	平成 24 年 4 月 1 日
7	糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第 95 号	平成 30 年 11 月 1 日
8	婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第 175 号	令和 2 年 8 月 1 日
9	腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第 15 号	令和 2 年 4 月 1 日
10	一般不妊治療管理料	(一妊管) 第 106 号	令和 4 年 10 月 1 日
11	二次性骨折予防継続管理料 1	(二骨管 1) 第 43 号	令和 4 年 4 月 1 日
12	二次性骨折予防継続管理料 2	(二骨管 2) 第 31 号	令和 4 年 4 月 1 日
13	二次性骨折予防継続管理料 3	(二骨管 3) 第 92 号	令和 4 年 4 月 1 日
14	下肢創傷処置管理料	(下創管) 第 156 号	令和 6 年 10 月 1 日
15	慢性腎臓病透析予防指導管理料	(腎防管) 第 34 号	令和 6 年 6 月 1 日
16	外来腫瘍化学療法診療料 1	(外化診 1) 第 44 号	令和 6 年 10 月 1 日
17	連携充実加算	(外化連) 第 89 号	令和 4 年 4 月 1 日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
18	外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	(外化薬) 第33号	令和6年9月1日
19	ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第512号	平成29年7月1日
20	療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	(両立支援) 第36号	令和6年4月1日
21	開放型病院共同指導料	(開) 第66号	令和6年4月1日
22	がん治療連携計画策定料	(がん計) 第7号	平成22年7月1日
23	肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第50号	平成22年4月1日
24	薬剤管理指導料	(薬) 第165号	平成22年4月1日
25	医療機器安全管理料1	(機安1) 第96号	平成20年4月1日
26	歯科治療時医療管理料	(医管) 第1568号	平成24年7月1日
27	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第5号	平成30年12月1日
28	在宅療養後方支援病院	(在後病) 第24号	令和元年8月1日
29	在宅患者訪問褥瘡管理指導料	(在訪褥) 第17号	令和3年3月1日
30	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	(持血測1) 第47号	平成29年7月1日
31	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第14号	令和2年4月1日
32	BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第48号	令和6年2月1日
33	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第146号	平成26年4月1日
34	検体検査管理加算(I)	(検I) 第123号	平成13年1月1日
35	検体検査管理加算(II)	(検II) 第170号	令和元年10月1日
36	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第93号	平成29年10月1日
37	有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査	(咀嚼能力) 第870号	令和6年6月1日
38	精密触覚機能検査	(精密触覚) 第2号	平成30年4月1日
39	画像診断管理加算1	(画1) 第111号	平成26年4月1日
40	画像診断管理加算2	(画2) 第135号	平成29年10月1日
41	CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第523号	平成29年10月1日
42	冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第92号	平成29年10月1日
43	乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第40号	令和4年2月1日
44	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第31号	平成22年4月1日
45	外来化学療法加算1	(外化1) 第79号	平成27年2月1日
46	無菌製剤処理料	(菌) 第72号	平成20年4月1日
47	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	(脳I) 第259号	令和7年1月1日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
48	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	(運Ⅰ) 第92号	平成24年10月1日
49	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第172号	平成24年10月1日
50	摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2	(摂嚥回2) 第2号	令和4年4月1日
51	がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第84号	平成29年4月1日
52	歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第132号	平成26年4月1日
53	静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	(静脈) 第50号	令和6年6月1日
54	エタノールの局所注入(甲状腺)	(エタ甲) 第61号	平成22年4月1日
55	エタノールの局所注入(副甲状腺)	(エタ副甲) 第28号	平成22年4月1日
56	人工腎臓	(人工腎臓) 第192号	平成30年4月1日
57	導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第25号	令和5年4月1日
58	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第124号	平成24年10月1日
59	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第52号	平成28年4月1日
60	ストーマ合併症加算	(スト合) 第40号	令和6年6月1日
61	手術用顕微鏡加算	(手顕微加) 第85号	平成28年4月1日
62	口腔粘膜処置	(口腔粘膜) 第484号	平成30年7月1日
63	歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算	(歯技連1) 第655号	令和6年6月1日
64	CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	(歯CAD) 第127735号	令和2年4月1日
65	皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	(皮セ節) 第23号	令和5年11月1日
66	組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	(組再乳) 第44号	令和2年11月1日
67	緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	(緊急固定) 第14号	令和4年6月1日
68	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第83号	令和5年8月1日
69	顎関節人工関節全置換術(歯科)	(歯顎人工) 第1号	令和2年4月1日
70	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1) 第46号	平成22年8月1日
71	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2) 第46号	平成22年8月1日
72	乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第12号	平成28年4月1日
73	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再) 第46号	令和2年11月1日
74	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第77号	平成10年4月1日
75	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大) 第70号	平成13年12月1日
76	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切) 第54号	令和6年6月1日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
77	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第 62 号	平成 27 年 7 月 1 日
78	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第 16 号	平成 3 年 6 月 1 日
79	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)	(膀胱ハ間) 第 31 号	平成 29 年 11 月 1 日
80	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第 39 号	令和 5 年 8 月 1 日
81	精巣温存手術	(精温) 第 11 号	令和 6 年 6 月 1 日
82	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第 16 号	平成 28 年 8 月 1 日
83	腹腔鏡下仙骨膣固定術	(腹仙骨固) 第 25 号	令和 4 年 10 月 1 日
84	腹腔鏡下仙骨膣固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹仙骨固支) 第 10 号	令和 4 年 10 月 1 日
85	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術	(胃瘻造) 第 150 号	平成 27 年 6 月 1 日
86	輸血管理料Ⅱ	(輸血Ⅱ) 第 85 号	平成 24 年 4 月 1 日
87	輸血適正使用加算	(輸適) 第 86 号	平成 25 年 2 月 1 日
88	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第 14 号	平成 24 年 4 月 1 日
89	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第 80 号	平成 27 年 4 月 1 日
90	広範囲顎骨支持型装置埋入手術	(人工歯根) 第 25 号	令和 2 年 4 月 1 日
91	歯根端切除手術の注 3	(根切頭微) 第 65 号	平成 28 年 4 月 1 日
92	レーザー機器加算	(手光機) 第 477 号	平成 30 年 7 月 1 日
93	麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第 64 号	平成 8 年 12 月 1 日
94	麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第 63 号	令和 6 年 2 月 1 日
95	高エネルギー放射線治療	(高放) 第 111 号	平成 30 年 4 月 1 日
96	病理診断管理加算 1	(病理診 1) 第 85 号	令和 7 年 1 月 1 日
97	悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第 29 号	平成 30 年 4 月 1 日
98	クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第 5581 号	平成 19 年 4 月 1 日
99	看護職員処遇改善評価料 6 1	(看処遇 6 1) 第 7 号	令和 5 年 10 月 1 日
100	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(外在ベⅠ) 第 1560 号	令和 6 年 6 月 1 日
101	歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(歯外在ベⅠ) 第 969 号	令和 6 年 6 月 1 日
102	入院ベースアップ評価料 9 1	(入ベ 9 1) 第 2 号	令和 7 年 1 月 1 日
103	入院時食事療養(Ⅰ)	(食) 第 58 号	昭和 33 年 10 月 1 日
104	酸素の購入価格の届出	(酸素) 第 54656 号	令和 5 年 4 月 1 日

医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6(歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む)に掲げる手術および経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈ステント留置術、大腿骨近位部骨折後48時間以内に実施した手術の症例数

当院では次の通り手術症例数があります。(期間:令和6年1月～令和6年12月)

区分1に分類される手術

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	2件
イ	黄斑下手術等	0件
ウ	鼓室形成手術等	0件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0件

区分2に分類される手術

ア	靭帯断裂形成手術等	0件
イ	水頭症手術等	0件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
エ	尿道形成手術等	5件
オ	角膜移植術	0件
カ	肝切除術等	9件
キ	子宮付属器悪性腫瘍手術等	0件

区分3に分類される手術

ア	上顎骨形成術等	0件
イ	上顎骨形悪性腫瘍手術等	0件
ウ	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0件
エ	母指化手術等	0件
オ	内反足手術等	0件
カ	食道切除再建術等	0件
キ	同種死体腎移植術等	0件

区分4に分類される手術

192件

その他の区分に分類される手術

ア	人工関節置換術	20件
イ	乳児外科施設基準対象手術	0件
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	27件
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む)及び体外循環を要する手術	0件
オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	36件

経皮的冠動脈形成術

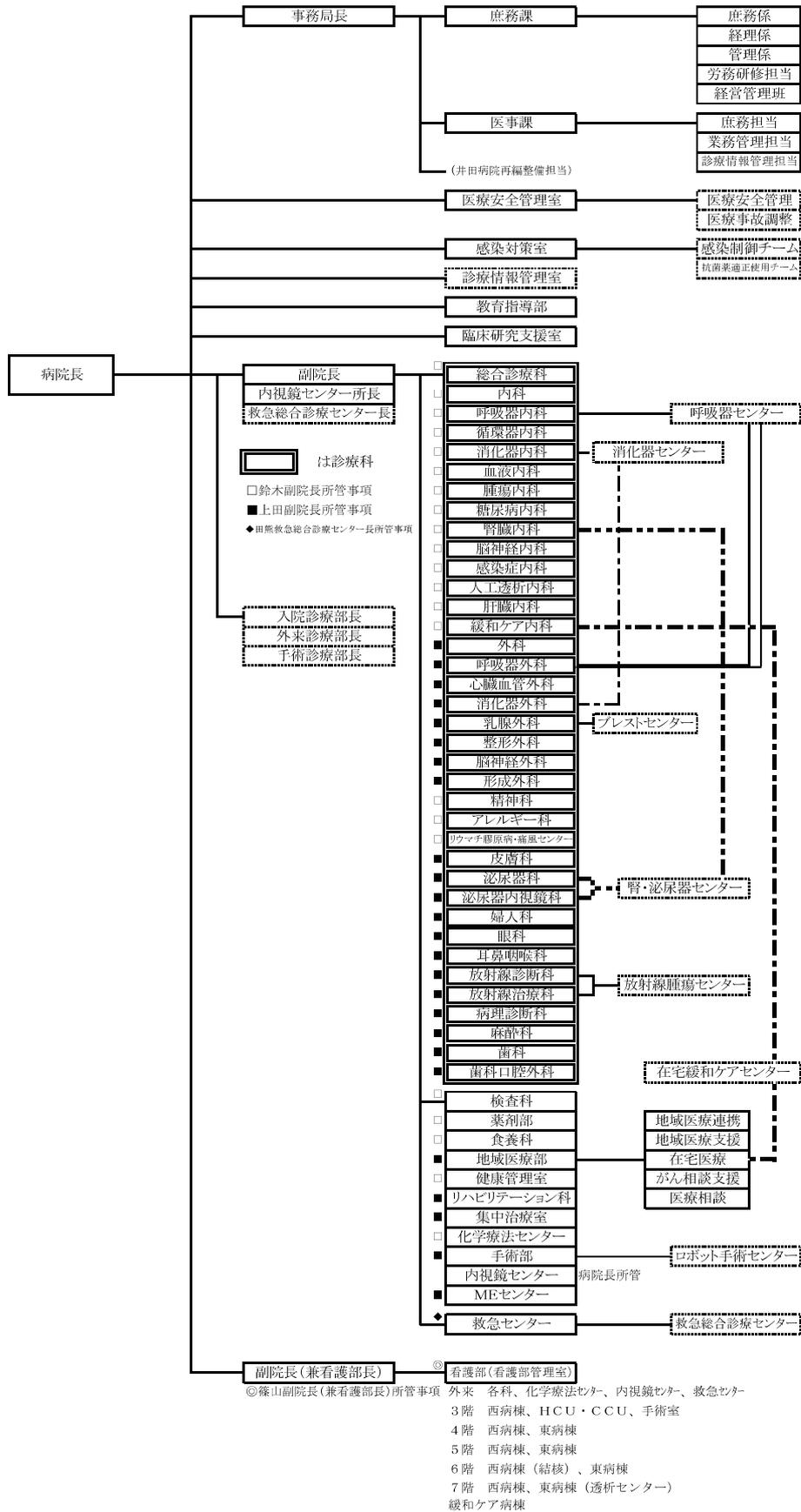
1	急性心筋梗塞に対するもの	0件
2	不安定狭心症に対するもの	0件
3	その他のもの	5件

経皮的冠動脈ステント留置術

1	急性心筋梗塞に対するもの	1件
2	不安定狭心症に対するもの	0件
3	その他のもの	30件

大腿骨近位部骨折後48時間以内の手術		43件
--------------------	--	-----

8 組織図 (2024年4月1日現在)



9 建物配置図 (2024年4月現在)



10 病棟等配置図(2024年4月現在)

本 館		
	東	西
7階	透析センター	病棟（腎・循環器・内分泌系）
6階	病棟（呼吸器系）	病棟（結核）
5階	病棟（整形・内科系）	病棟（外科・泌尿器系）
4階	病棟（内科・混合外科）	病棟（地域包括ケア病棟）
3階	手術室 HCU・CCU MEセンター	病棟（救急後方病床）
2階	外来部門 リハビリセンター 化学療法センター 内視鏡センター 検査科 がん・総合健診センター 院長室 副院長室 診療部長室 医局 研修医室 庶務課 看護部管理室 師長室 感染対策・医療安全管理室 図書室 レストラン 売店 会議室	
1階	総合受付 外来部門 救急センター 画像診断受付 検体検査室 生理機能 検査室 医事課 地域医療部 診療情報管理室 防災センター	
地階	画像診断受付 放射線治療 MRI検査室 CT検査室 アイソトープ検査室 おくすりお渡し窓口 薬剤部 食養科 物品SPD リネンセンター ベッドセンター 中央監視室 機械室	

別 館（●は外部運営）		
	A棟	B棟
2階	緩和ケア病棟	緩和ケア病室 家族室 サンプルーム
1階		在宅訪問医療 ●訪問看護ステーション井田 ●いだ地域包括支援センター
地階		研修室 機械室

※3階西病棟の一部をコロナ患者受け入れ病棟として使用している。

11 主要アクセス

◆バス

【井田病院】下車

最寄駅	路線・所要時間
J R南武線 武蔵新城駅 南口	市営バス(川 68) 井田病院行 約 17 分
J R南武線、東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅 東口	市営バス(杉 01、02) 井田病院行 約 17 分
J R横須賀線 武蔵小杉駅	市営バス(杉 01) 中央療育センター前行 約 17 分 市営バス(杉 02) 井田病院行 約 23 分
J R南武線・京浜東北線・東海道線 川崎駅 西口	市営バス(川 66) 井田病院行 約 43 分
東急田園都市線 宮前平駅	市営バス(城 11) 井田病院行 約 25 分
東急東横線・目黒線 元住吉駅	市営バス(川 66) 井田病院行 約 11 分

【井田病院正門前】下車

最寄駅	路線・所要時間
東急東横線・目黒線・新横浜線、 横浜市営地下鉄 日吉駅	東急バス(日 23) さくらが丘行 約 5 分

◆徒歩・タクシー

東急東横線・目黒線・新横浜線、横浜市営地下鉄 日吉駅

: 徒歩約 15 分・タクシー約 5 分



12 沿革

昭和 24 年 (1949)	3 月	昭和 20 年 8 月に発足されたが一時閉鎖されていた法定伝染病院を、病床(50 床)使用許可を受け川崎市立井田病院として開設
	6 月	保有病床 50 床のうち 40 床を結核病床とし 10 床を伝染病床とする
昭和 26 年 (1951)	1 月	伝染病床 10 床を結核病床に用途変更、結核専門診療機関となる
昭和 27 年 (1952)	3 月	A・B・C 病棟 (木造平屋建 100 床) 完成、昭和電工より結核病棟委託
昭和 30 年 (1955)	3 月	D 病棟 (木造平屋建、50 床) 完成
昭和 33 年 (1958)	4 月	外来診療開始
	10 月	基準給食実施
昭和 35 年 (1960)	5 月	本館 (I 号棟鉄筋コンクリート 3 階建 70 床) 完成
昭和 36 年 (1961)	7 月	看護婦宿舎 4 寮 (木造平屋建) 完成
昭和 40 年 (1965)	9 月	基準寝具実施
	12 月	一般診療 (成人病) 開始
	〃	病室用途変更し、一般 15 床、結核 258 床とする
昭和 43 年 (1968)	5 月	本館 (I 号棟) 4 階増築 (鉄筋コンクリート建、54 床)
昭和 44 年 (1969)	12 月	公害病認定検査病院に指定
昭和 45 年 (1970)	7 月	病理解剖室・動物飼育室 (木造平屋建) 完成
	12 月	II 号棟 (鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 5 階建、155 床) 完成
昭和 46 年 (1971)	3 月	看護婦宿舎 (鉄筋コンクリート 3 階建、5 室) 完成
	7 月	I 号棟 (旧本館、182 床) 改造完成、B・C・D 病棟廃止
	10 月	日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練場所となる
昭和 47 年 (1972)	2 月	研究棟整備
	5 月	血液透析開始 (慢性 4 床、急性 1 床)
	7 月	小児ぜん息病棟開設 (鉄筋コンクリート 3 階建、48 床)
昭和 48 年 (1973)	5 月	C・C・U 棟 (8 床) 完成、内科学会認定教育関連病院に指定
昭和 50 年 (1975)	3 月	II 号棟増築分 (現 II 号棟東鉄筋コンクリート 5 階建、100 床) 完成
	7 月	III 号棟 (鉄筋コンクリート地下 1 階地上 4 階建、133 床) 完成
昭和 51 年 (1976)	6 月	腎センター改造完成 (慢性 8 床、急性 2 床)
昭和 52 年 (1977)	6 月	C・C・U 病棟業務開始
昭和 53 年 (1978)	3 月	外来窓口会計及び保険請求業務電算化実施
	11 月	霊安解剖室完成
昭和 54 年 (1979)	2 月	入退院精算及び保険請求業務電算化実施
	7 月	I 号棟改造により許可病床 610 床となる
昭和 55 年 (1980)	1 月	日本外科学会認定医制度修練施設となる
	5 月	保健医療部を設置
	7 月	日本臨床病理学会認定病院となる
昭和 56 年 (1981)	3 月	看護婦宿舎 (鉄筋コンクリート 5 階建) 完成
	6 月	許可病床 550 床となる
	12 月	重病者の看護及び収容基準 15 床許可
昭和 57 年 (1982)	4 月	〃 1 床追加
昭和 58 年 (1983)	4 月	日本整形外科学会認定制度研修施設となる
	10 月	許可病床 556 床となる
	11 月	作業療法実施承認
昭和 59 年 (1984)	3 月	I 号棟 1 階改造完成
	9 月	研究棟廃止 (駐車場整備)
昭和 60 年 (1985)	5 月	在宅酸素療法実施承認
	7 月	優生保護法指定医認定
	9 月	許可病床 558 床となる
	10 月	肢体機能訓練用プール完成
昭和 61 年 (1986)	1 月	日本消化器外科学会専門医認定修練施設となる
	4 月	日本泌尿器科専門医教育施設となる
	6 月	重症者の看護基準 10 床追加 (看護及び収容基準 26 床となる)
	8 月	在宅中心静脈栄養療法指導管理の実施届出

	12月	自己腹膜灌流指導管理の実施届出
昭和 62 年 (1987)	4月	川崎市在宅心身障害者短期期間入所事業の委託医療機関に指定
昭和 63 年 (1988)	4月	在宅自己導尿指導管理の実施届出
	〃	在宅経営栄養法指導管理の実施届出
	〃	人工腎臓水処理加算の実施届出
	〃	老人作業療法実施承認
	11月	労災保険指定医療機関となる
	12月	労災アフターケア施設となる
平成元年 (1989)	5月	Ⅱ号棟CCU(7床)がICU・CCU(延10床)となり、Ⅲ号棟地下へ移
	9月	転
	12月	循環器シネ撮影、DSA用アンギオシステム導入
平成 2 年 (1990)	3月	ICU・CCUの基準看護が特3類として承認される
	5月	警備室建替工事完了
	12月	在宅寝たきり患者処理指導管理科の届出
平成 3 年 (1991)	2月	体外衝撃波結石破碎装置購入
	3月	日本大腸肛門病学会専門医修練施設となる
	6月	電子内視鏡システム導入
	12月	体外衝撃波、腎尿管結石破碎術承認
平成 4 年 (1992)	3月	放射性同意元素等許可使用に係る事項の許可
	8月	直線加速装置更新に伴うリニアックの構造設備使用許可の認可
	〃	体外衝撃波胆石破碎術の施設基準に係る承認
平成 6 年 (1994)	2月	基準看護承認(結核、精神特1類(Ⅱ))
	3月	基準看護特3類承認(Ⅱ-西4病棟)
	4月	在宅療養指導実施届出
	〃	日本胸部疾患学会認定医制度認定施設(内科系)となる
	7月	日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設となる
	〃	MR装置導入
	〃	基準看護特3類承認(Ⅱ-西病棟他7病棟)
	8月	胸腔鏡下肺切除術施設基準届出
	〃	病衣貸与施設届出
	10月	高度難聴指導管理料施設基準届出
	〃	療養環境加算届出(Ⅲ-2病棟)
	〃	食堂加算(Ⅳ号棟)届出
		新看護料 2:1看護A届出13病棟(一般)
	11月	3:1看護A届出1病棟(結核)
	〃	夜間勤務等看護加算届出
	12月	理学療法(Ⅱ)施設基準届出
	〃	モデル緩和ケア病床(4床)実施
平成 7 年 (1995)	2月	I号棟4階(結核)開設(I号棟3階から移床)
	〃	腎センター拡充オープン(10床→16床)
	5月	I号棟改修(外壁・内部改修)
	6月	日本呼吸器学会専門医制度関連施設となる
	9月	入院時食事療養等届出(特別管理)
平成 8 年 (1996)	2月	日本リウマチ学会認定施設となる
	〃	I号棟3階病棟(呼吸器科52床)開設
	3月	Ⅱ号棟西5階移床(Ⅱ号棟西3階へ)
	4月	重症者療養環境特別加算病床変更(16床→26床)
	〃	川崎総合ケアセンター準備担当発足
	〃	新「霊安室」完成
	〃	画像診断管理施設基準届出
	〃	院内感染防止対策加算届出
	〃	検体検査管理加算届出
	8月	夜間勤務等看護(Ⅰ)加算届出

- 11月 小児ぜん息児童全員退院
 // II号棟西5階病棟内部改修完了
 平成8年(1996)12月 II号棟西4階移床(II号棟西5階へ、9年3月まで)
 // 麻酔管理料届出
 平成9年(1997)3月 日本気管支学会認定医制度指定施設関連施設となる
 4月 IV号棟あおぞら学園閉園
 // 日本神経学会認定医制度教育関連施設となる
 5月 衛生局と民生局の統合により健康福祉局の所属となる
 6月 薬剤管理指導料届出
 // 肢体機能訓練用プール取り壊し
 8月 IV号棟をかわさき総合ケアセンターに改築着手
 // 建物耐震診断実施
 平成10年(1998)2月 日本胸部学会認定制度指定施設関連施設となる
 3月 医事課会計システム更新
 // 廃棄物置場改修
 // III号棟耐震性愛水槽設置(震災対策)
 // I・II号棟窓ガラス飛散防止工事(震災対策)
 4月 生化学自動分析システム導入
 10月 看護部メッセージ業務外部委託
 かわさき総合ケアセンター(井田老人デイサービスセンター含む)開設
 // (準備担当解散)
 11月 日本乳癌学会研修施設となる
 12月 緩和ケア病棟施設基準届出
 平成11年(1999)1月 I号棟空調用熱源装置改修工事完了
 3月 許可病床552床に変更(精神6床減)
 // II号棟東1階食養科控室をI号棟へ移動
 4月 ヘリカルCT導入
 // 歯科診療室移動(I号棟1階へ)
 // 標榜科より神経科を廃止
 5月 保健医療部を廃止
 11月 夜間看護加算変更届出(西-3病棟 a→b)
 平成12年(2000)2月 日本透析医学学会認定医教育関連施設となる
 3月 井田病院開院50周年式典
 // 平成11年度包括外部監査結果報告
 // 臨床研修病院(病院群)の指定を受ける
 4月 電話交換機改修工事完了
 平成13年(2001)3月 かわさき総合ケアセンター(在宅医療部門)介護保険事業所指定
 // II・III号棟内部改修工事完了
 病院基本理念となる、「市民から信頼され、市民が安心してかかれる病
 7月 院づくりを目指します。」というテーマが決定
 全国公立連盟関東・中部支部会議開催
 9月 (開催病院 井田病院「ホテル ザ・エルシィ」に於いて)
 平成14年(2002)3月 井田病院敷地内に中原区「市民健康の森」オープン
 9月 III号棟3・4階内部改修工事完了
 11月 救急医療体制の整備(試行)実施
 平成15年(2003)2月 内視鏡室内部改修
 II号棟東5階内部改修.
 6月 (I号棟3階病棟を休床とし、II号棟東5階病棟の稼働を開始)
 7月 薬剤の「院外処方」の本格実施
 平成16年(2004)2月 「女性専用外来」の新設
 4月 (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」を受審
 // 許可病床443床に変更
 // 井田病院がんセンター開設

- 10月 「禁煙外来」の新設
- 平成 17年(2005) 4月 2泊3日糖尿病教育入院の新設
- 〃 地方公営企業法全部適用への移行(川崎市病院局の設置)
- 6月 (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」認定を取得
- 7月 午後外来(内科及び外科・消化器科)の開始
- 8月 土曜日外来の開始(第1・3土曜日開設)
- 9月 医事課内に地域医療連携担当(地域医療連携室)を設置
- 平成 18年(2006) 3月 新MR装置の導入
- 4月 「川崎市立井田病院再編整備基本構想」の策定
- 〃 「めまい・難聴外来」の開設
- 〃 井田病院再編整備担当の設置(病院局配置)
- かわさき総合ケアセンターの井田老人デイケアセンターが指定管理者
- 8月 制度に移行
- 〃 「地域がん診療連携拠点病院」に認定
- (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(緩和ケア病棟)」の
- 12月 認定を取得
- 「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運
- 平成 19年(2007) 3月 転を開始
- 6月 「川崎市立井田病院再編整備基本計画」の策定
- 平成 20年(2008) 3月 「メタボ外来」の開設
- 10月 『川崎市立井田病院基本設計』の策定
- 平成 21年(2009) 3月 かわさき総合ケアセンター10周年(報告会の開催・記念誌の発行)
- 6月 総合医療情報システム(オーダーリングシステム)の稼働
- 8月 DPC導入に向けた取組開始(DPC準備病院の適用)
- 〃 I号棟解体・新病院建設着工
- 新型インフルエンザ(H1N1)大流行
- 平成 22年(2010) 2月 (再編整備事業に伴い、保育室建物を感染症診察室へ転用)
- 3月 (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」の更新審査
- 4月 「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
- (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(ver.6.0)」の更新認
- 12月 定
- 平成 23年(2011) 2月 救急病院指定
- (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能
- 3月 (緩和ケア機能)」の更新審査
- 4月 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)
- DPC対象病院の適用
- 6月 結核病床数40床へ変更(18床減)
- (財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能
- 10月 (緩和ケア機能)ver.2.0」の更新認定
- 平成 24年(2012) 1月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
- NPO法人卒後臨床研修評価機構認定取得
- 4月 新棟第I期竣工
- 5月 医事課内の地域医療連携担当を廃止し、地域医療部を設置
- 新棟一部開院
- 総合医療情報システム(電子カルテ)の稼働
- 歯科口腔外科診療開始
- 眼科診療開始
- 7月 コンシェルジュ導入
- 8月 II号棟、旧・新看護宿舎等解体工事、新棟II期建物着工
- 11月 許可病床383床に変更(一般病床42床減)
- 12月 医師事務作業補助者導入
- 平成 25年(2013) 1月 リウマチ膠原病・痛風センター開設
- 10月 ほっとサロンいだ開設

- 11月 7:1入院基本料算定
- 平成26年(2014) 1月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
 // 神奈川県救急医療功労者表彰(井田病院)
- 4月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 5月 家族性腫瘍相談外来開設
- 12月 緩和ケア病棟(PCU)3床増床(一般病床数変更なし)
- 平成27年(2015) 1月 新棟第Ⅱ期竣工
 2月 内視鏡センター、化学療法センター移転
 3月 Ⅱ期工事竣工記念式典、内覧会
 // 全面移転実施(移転完了)、救急センター開設、3号棟閉鎖
 // 神奈川県災害協力病院指定
- 4月 「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
 // 新棟全面開院
- 10月 CT導入(2台体制)
- 11月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の
- 平成28年(2016) 1月 更新審査
 2月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定更新
 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の
- 3月 更新認定
 // 神奈川DMAT-L指定病院指定
 「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運
- 5月 転を終了
- 8月 手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)の導入
- 10月 HCU施設基準届出
- 11月 5階東病棟に無菌治療室を設置
- 平成29年(2017) 4月 地域包括ケア病棟(4階西病棟)の稼動開始
 7月 かわさき総合ケアセンターの組織を整理し実質的に地域医療部に統合
 // 「渡航者外来」の開設
- 11月 立体駐車場の仮供用開始
- 12月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
 // 立体駐車場供用開始及び有料化
 // 市バスロータリー移設
 // 院内保育所移設
- 平成30年(2018) 1月 IV期斜面防護等整備工事着工
 3月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定更新
 4月 Ⅲ期工事竣工
 7月 看護部在宅医療担当を地域医療部に統合
 8月 入院セット導入
- 平成31年(2019) 1月 胃がんのロボット手術開始
 4月 MRI装置更新・検査開始
 市立川崎病院救命救急センターとの連携により「救急総合診療センタ
 // ー」設置
- 令和元年(2019) 5月 「地域連携の会～開設70周年～」開催
 6月 皮膚科外来移転(1階から2階へ)
 7月 外来の休診・代診情報をホームページに公開
 8月 地域包括ケア病棟にて院内デイサービス開始
 10月 「在宅療養後方支援病院」届出受理
 12月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
- 令和2年(2020) 1月 IV期斜面防護等整備工事完了
 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の
 // 更新審査
 2月 NPO法人卒後臨床研修評価機構認定更新

- 神奈川県からの要請によりダイヤモンド・プリンセス号乗船者の新型コロナウイルス感染症陽性患者 6 名を受入
- 4 月 6階西病棟(結核病床)40床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 〃 電話による院外処方箋発行を開始
- 〃 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の更新認定
- 5 月 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた神奈川県の新たな医療体制「神奈川モデル」の「重点医療機関」に認定
- 6 月 一般企業及び高齢者福祉施設向けの出前講座を開始
- 11 月 地域医療部移転(1階渡り廊下付近から医事課隣へ)
- 令和 3 年(2021)3 月 院内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 かわさき総合ケアセンター廃止
- 4 月 市内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 公式ツイッターアカウント開設
- 7 月 Web 市民公開講座公開開始
- 8 月 病院敷地内広場(バスロータリー隣)及び健康の森へ続く歩道の利用開始
- 10 月 開始
- 11 月 マイナンバーカード保険証の運用開始
- 〃 総合医療情報システム(電子カルテ)更新
- 12 月 高精度放射線治療システム(リニアック)稼働
- 令和 4 年(2022)1 月 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定訪問調査受審
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 7 月 災害拠点病院の認定取得
- 〃 6階西病棟 40 床を元の結核病床に戻し、3階西病棟 32 床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 令和 5 年(2023)3 月 緩和ケア内科及び HCU の宿日直許可取得
- 〃 医師勤務時間短縮計画で A 水準を達成
- 7 月 連携登録医専用回線「つなぐ・つながるホッとライン」を開設
- 8 月 血管撮影装置(IVR)更新
- 10 月 紹介受診重点医療機関に認定
- 〃 院内照明の LED 化工事完了
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
- 令和 6 年(2024)1 月 井田病院 DMAT 能登半島地震派遣(1/11~19)
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 3 月 地域医療支援病院の名称承認
- 4 月 昼休憩時間 60 分変更に伴う退勤時間 17 時 15 分への変更
- 7 月 医師就業管理システム導入
- 12 月 手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)更新
- 令和 7 年(2025)3 月 ナースコール・電話交換機更新

13 三役人事の変遷（2024年4月）

	氏名	在任期間	備考
院長	初代 宇賀田 清二	昭和24年3月～昭和40年5月	
	2代 成川 利雄	昭和40年6月～昭和45年3月	
	3代 石田 堅一	昭和45年4月～昭和49年12月	
	4代 畑中 栄一	昭和50年1月～昭和56年3月	
	5代 菅野 卓郎	昭和56年4月～昭和62年3月	
	6代 斎藤 敏明	昭和62年4月～平成6年3月	
	7代 岡島 重孝	平成6年4月～平成13年3月	
	8代 若野 紘一	平成13年4月～平成17年12月	
	9代 関田 恒二郎	平成18年1月～平成22年3月	
	10代 長 秀男	平成22年4月～平成26年3月	
	11代 橋本 光正	平成26年4月～平成28年3月	
	12代 増田 純一	平成28年4月～平成30年3月	
	13代 中島 洋介	平成30年4月～令和4年3月	
	14代 伊藤 大輔	令和4年4月～現在に至る	
理事	初代 川原 英之	平成21年4月～平成22年3月	
	2代 橋本 光正	平成25年4月～平成26年3月	担当理事・副院長(取扱)
	3代 宮森 正	平成27年4月～平成31年3月	
副院長	初代 林 寛治	昭和45年4月～昭和56年2月	
	2代 南波 明光	昭和56年4月～昭和59年12月	
	3代 入交 昭一郎	昭和60年1月～昭和61年11月	副院長2人制実施
	〃 津村 整	昭和60年1月～平成4年3月	
	4代 岡島 重孝	昭和61年12月～平成6年3月	
	〃 堀米 寛	平成4年4月～平成11年3月	
	5代 塩崎 洋	平成6年4月～平成16年3月	
	6代 若野 紘一	平成11年4月～平成13年3月	
	7代 関田 恒二郎	平成13年4月～平成17年12月	
	8代 川原 英之	平成16年4月～平成21年3月	副院長3人制実施
	9代 鈴木 悦子	平成16年4月～平成20年3月	*看護職副院長
	10代 宮森 正	平成18年4月～平成23年3月	
	11代 池田 久子	平成20年4月～平成23年3月	*看護職副院長
	12代 宮本 尚彦	平成21年4月～平成25年3月	
	13代 大曾根 康夫	平成22年4月～平成24年3月	
	14代 橋本 光正	平成23年4月～平成26年3月	
	15代 松本 浩子	平成23年4月～平成26年3月	*看護職副院長
	16代 伊藤 大輔	平成25年4月～令和4年3月	
	17代 小野塚 聡	平成26年4月～平成29年3月	
	18代 和田 みゆき	平成26年4月～平成30年3月	*看護職副院長
	19代 小柳 貴裕	平成29年4月～平成30年3月	副院長4人制実施
	20代 掛札 敏裕	平成29年4月～令和6年3月	
	21代 武田 玲子	平成30年4月～令和2年3月	*看護職副院長
	22代 鈴木 貴博	平成31年4月～現在に至る	
	23代 藤原 実香	令和2年4月～令和5年3月	*看護職副院長
24代 篠山 薫	令和5年4月～現在に至る	*看護職副院長	
25代 上田 誠司	令和6年4月～現在に至る		

	氏名	在任期間	備考	
かわさき総合ケアセンター所長	宮森 正	平成23年4月～平成31年3月	所長(取扱)	
	2代 鈴木 貴博	平成31年4月～令和3年3月	所長(兼務)	
救急センター所長	鈴木 貴博	平成27年4月～平成31年3月	*三役	
	2代 中島 洋介	平成31年4月～令和4年3月	所長(取扱)	
	3代 伊藤 大輔	令和4年4月～現在に至る	所長(取扱)	
内視鏡センター所長	大森 泰	平成27年4月～令和5年3月	*平成29年4月から三役	
	2代 伊藤 大輔	令和5年4月～令和6年3月	所長(取扱)	
	3代 有澤 淑人	令和6年4月～現在に至る	所長(兼務)	
病院長補佐	福原 昇	令和2年4月～令和6年3月	*三役	
総婦長	初代 城内 ふじ	昭和24年9月～昭和43年10月	係長	
	2代 五町 典子	昭和44年1月～昭和46年3月		
		〃	昭和46年4月～昭和51年12月	科長
	3代 三木 セツヨ	昭和52年1月～昭和54年3月		
	4代 加治木 ユリ	昭和54年4月～昭和58年9月		
看護部長	5代 久保田 好美	昭和58年10月～昭和62年4月		
	6代 高木 昌子	昭和62年5月～平成3年5月	部長制実施	
	7代 強矢 千恵子	平成3年4月～平成10年3月		
	8代 守田 喜代子	平成10年4月～平成11年3月		
	9代 菅原 洋子	平成11年4月～平成14年2月		
	10代 鈴木 悦子	平成14年3月～平成20年3月	*看護職副院長	
	11代 池田 久子	平成20年4月～平成23年3月	*看護職副院長	
	12代 松本 浩子	平成23年4月～平成26年3月	*看護職副院長	
	13代 和田 みゆき	平成26年4月～平成30年3月	*看護職副院長	
	14代 武田 玲子	平成30年4月～令和2年3月	*看護職副院長	
	15代 藤原 実香	令和2年4月～令和5年3月	*看護職副院長	
	16代 篠山 薫	令和5年4月～現在に至る	*看護職副院長	
事務局長	初代 沼口 定発	昭和24年3月～昭和30年7月		
	2代 遊佐 昌宏	昭和30年8月～昭和34年7月		
	3代 小林 徳利	昭和34年8月～昭和36年11月		
	4代 高柴 文彦	昭和36年12月～昭和41年12月		
	5代 野田 貞信	昭和42年1月～昭和42年6月		
	6代 深沢 久光	昭和42年7月～昭和46年9月		
	7代 飯田 操	昭和46年10月～昭和48年3月		
	8代 高松 勇	昭和48年4月～昭和53年3月	部長制実施	
	9代 男全 秀二	昭和53年4月～昭和54年12月		
	10代 蛭間 信夫	昭和55年1月～昭和58年7月		
	11代 大津 貞夫	昭和58年8月～昭和60年3月		
	12代 伊藤 茂次	昭和60年4月～昭和63年10月		
	13代 磯部 和男	昭和63年11月～平成4年3月		
	14代 海野 廣邦	平成4年4月～平成5年3月		
	15代 柴原 滋夫	平成5年4月～平成6年3月		

	氏名	在任期間	備考
16代	本宮 富賢	平成6年4月～平成8年3月	
17代	市川 悦也	平成8年4月～平成9年6月	理事(経営担当)制実施
18代	内田 章	平成9年7月～平成11年3月	
19代	鈴木 哲	平成11年4月～平成13年3月	
20代	荒金 博	平成13年4月～平成15年3月	
21代	中野 正行	平成15年4月～平成19年3月	
22代	坂本 政隆	平成19年4月～平成21年3月	部長制実施
23代	小金井 勉	平成21年4月～平成23年3月	
24代	中川原 勉	平成23年4月～平成25年3月	
25代	柄崎 智	平成25年4月～平成26年3月	
26代	神山 隆	平成26年4月～平成29年3月	
27代	田邊 雅史	平成29年4月～平成31年3月	
28代	筒井 康仁	平成31年3月～令和2年3月	
29代	北村 修	令和2年4月～令和4年3月	
30代	田中 良典	令和4年4月～現在に至る	

14 職員定数及び現員数 (2024年4月)

職 種	定 員	現 員	会計年度任用職員現員
医師	63	60	34
歯科医師	1	2	1
薬剤師	22	22	8
臨床検査技師	21	24	10
診療放射線技師	18	18	5
理学療法士	11	8	1
作業療法士	4	4	0
言語聴覚士	3	2	2
歯科衛生士	1	1	2
視能訓練士	1	1	1
栄養士	5	5	2
臨床工学技士	7	7	1
看護師(准看護師含)	342	346	52
看護助手	0	0	36
保健師	0	0	0
助産師	0	0	0
一般事務職	20	20	45
医療事務職	6	5	0
社会福祉職	4	4	0
心理職	1	0	1
電気職	2	2	0
機械職	0	0	0
保育士	0	0	6
保育士補助	0	0	3
図書館司書	0	0	1
自動車運転手	0	0	1
コンシェルジュ	0	0	2
外来患者相談	0	0	2
救急業務嘱託員	0	0	5
計	532	531	221